

平成24年度後期高齢者医療特別会計決算の概要

市民課保険料班
0479-73-0086

平成24年度の後期高齢者医療特別会計決算は、保険料率の改正により実質収支は138万円の黒字となりました。

1 平成24年度後期高齢者医療特別会計決算収支の状況

平成24年度の後期高齢者医療特別会計の決算は、歳入では対前年比5.4%増の3億2,626万4千円、歳出では、対前年比5.2%増の3億2,488万4千円となりました。
その結果、平成24年度の実質収支は、138万円の黒字となりました。

(単位:千円)

区 分	H24年度 ①	H23年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
歳入総額 A	326,264	309,461	16,803	5.4%
歳出総額 B	324,884	308,827	16,057	5.2%
歳入歳出差引 C=A-B	1,380	634	746	117.7%
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支 E=C-D	1,380	634	746	117.7%

実質収支の推移

(単位:千円)

年度	H20	H21	H22	H23	H24
実質収支	2,338	849	589	634	1,380

※ 後期高齢者医療特別会計は、老人保健特別会計に代わり平成20年度から始まりました。

2 歳入決算

(単位:千円)

区 分	H24年度 ①	H23年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
後期高齢者医療保険料	207,755	194,190	13,565	7.0%
繰入金	105,905	103,091	2,814	2.7%
繰越金	634	589	45	7.6%
諸収入	11,970	11,591	379	3.3%
計	326,264	309,461	16,803	5.4%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療保険料

保険料率の改正による増加

(2)諸収入

千葉県後期高齢者医療広域連合からの健康診査受託料が増加

3 歳出決算

(単位:千円)

区 分	H24年度 ①	H23年度 ②	比較 ③=①-②	増減率 ③/②
総務費	21,166	22,186	△ 1,020	△ 4.6%
後期高齢者医療広域連合納付金	292,505	275,990	16,515	6.0%
保健事業費	11,142	10,533	609	5.8%
諸支出金	71	118	△ 47	△ 39.8%
計	324,884	308,827	16,057	5.2%

《主な増減要因》

(1)後期高齢者医療広域連合納付金

保険料率の改正による増加

(2)保健事業費

健康診査受診者の増加

(3)諸支出金

保険料過年度還付金が減少